

ふっ とあんどわーく

13
2025

こんにちは、地域の皆様！

当法人の最新情報をお届けします。気になるイベント等をぜひチェックしてください。

第3回車椅子ソフトボール&フレンドリーマッチ in Hiroshima

この度「第3回車椅子ソフトボール&フレンドリーマッチin Hiroshima」を広島みなと公園にて10月11日-12日の2日間に渡り開催しました！

今年も全国から車椅子ソフトボール選手の皆様が広島の町に集結し、熱い試合が展開されました。

車椅子ソフトボールは、競技用の車椅子に乗り行うベースボール型の競技で、日本では、誰もが同じフィールドで楽しむことができるユニバーサルスポーツです。

一般社団法人日本車椅子ソフトボール協会様や共催・後援・協力団体・協賛企業の皆様により準備を重ね、当日は、暑いなか150名を超えるボランティアスタッフの方々に運営を支えていただきました。第1回目から回を重ねる毎に様々な繋がりが生まれ、今年は医療相談コーナーや献血バスのご協力、音楽関係においては、DJショーやダンスパフォーマンスなどのご参加をいただくことができました。このように大盛況のなか、無事に第3回大会を終えることができたことをご報告すると共に支えて頂きました皆様に感謝申し上げます。今後も多様性に向けた共生社会の町・優しい町・広島向け、今後も一步一步歩んでいきたいと思ひます。



フードバンク ゆるてい

フードドライブとはご家庭に余っている食材・日用品雑貨などを集めご寄付する社会貢献活動です。毎年定期的に実施して頂いているマツダグループ様NTT様あじかん様から頂いています。受け取られる方々は直ぐ使えるこれ欲しかったが我慢していたと、とても好評で感謝されます。ゆるティはこのような温かいお気持ちを大切に配布しております。

これからもフードドライブの普及啓発活動を行っていきます。ご協力お願い致します！



バレー部！！

この半年はバタバタと慌ただしく活動をしていましたバレー部です！

6月には、山口県で開催された中国・四国ブロック予選大会では実に三年ぶり二度目の優勝を勝ち取り、今月末に開催される

第24回全国障害者スポーツ大会 “わたSHIGA輝く障スポ2025”

に**中国・四国ブロック代表として出場**します！

第一試合は10/25(土)13:45～vs大阪府！公式戦は、毎試合私たちのYouTubeチャンネル、FOOT & WORKチャンネルで配信しておりますが、今大会は大会本部が全種目・試合をライブ配信されます！

(“滋賀国体”で検索→総合トップ→障スポチャンネルから視聴できます)

また、9月には広島大学で当法人主催の全国ドリームマッチを開催しました！この大会は当事者バレーボールが立ち上げた大会で、全国どこかの都市で毎年開催されます。



全国ドリームマッチ 集合写真

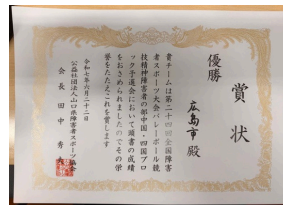
栄えある第8回は広島を指名していただきました。ほかにも、中国・四国チームはもちろん、東北、関西、関東、九州と全国各地から総勢175名が集まり9/6から2日間、交流試合を行いました。

翌週は毎年恒例の山口合宿もあり、国体まで最後の試合形式練習を行いました。

10/1(水)には今回のブロック予選優勝と国体への参加の報告のため、広島市の松井市長に表敬訪問を行わせていただきました。今度は国体で良い成績を残し、また報告に伺えればと思っています！

なんとか今年は最終ステージまで進みシーズンを終えることができます！とはいえ、11月にはすぐに次のシーズン...、30日(日)には中区スポーツセンターで朝から来年度の中国・四国ブロック予選広島大会の広島市代表決定戦があります！よければ足をお運びください！

中四国大会賞状



市長表敬訪問

相談支援事業所ラルゴ

早いもので、ラルゴが運営を開始して丸2年が経過しました。

海田町を拠点として、安芸郡4町と広島市の一部地域の方々の相談を受けており、この2年間おかげさまで、たくさんの方とのつながりを持つことが出来ました。ありがとうございます。

今年4月にラルゴは、海田町基幹相談支援センターと同じ場所に事務所を移転いたしました。基幹相談支援センターに寄せられる複雑困難な事例などをきっかけに、海田町に限らない広域における行政窓口機関や医療・福祉の事業所などともあらたに連携を取る機会が増えました。

また最近では、新規参入の医療・福祉

事業所も地域に増え、ラルゴに挨拶に来ていただいたり、協議会などで事業内容を紹介していただく機会も増えました。それぞれの特色で支援の幅が広がることにより、ニーズにより近いサービスの提供や選択が出来るようにもなりました。

地域で安心して暮らしていくために支援者のみならず、地域住民や行政、民間事業所等それぞれが顔の見えるネットワークを構築していくことが、とても大切なことだと感じます。これからもラルゴは地域とのつながりを大事にしながら、社会に貢献できる事業所でありたいと思いますので、今後ともよろしく願います。

基幹相談支援センター

今年度、海田町から基幹・拠点事業の委託を受け、少しずつ地域福祉の課題に取り組んでいるところです。

海田町は人口3万人規模の地域となり、障害福祉サービス等はそこまで多くはありません。また、精神科等入院施設もない地域ですので、海田町を取り巻く1市3町と多々連携を深めていく必要性があります。

しかし、3万人規模のこの地域で基幹相談支援センターができるということは、海田町民にとって大きなメリットとなりますし、何より海田町の意気込みを感じる事が出来ます。海田地域ではどこの市町よりも手厚い支援と目の行き届いた対応ができる可能性が高く見込まれ、そして若い街として、どこよりも住みよい街となる可能性を大いに秘めています。海田町独自の福祉施策、地域連携の構築を目指して、日々の事例課題等を通し、止まることなく歩きながら対応することで、少しずつ再現性のある形が出来上がり進んでいければ、三段跳び・ホップの段階と考え、大きくジャンプすることを目指しているところです。



精神科ソーシャルフットボールクラブ ～フットサル活動～

私たちは、フットサルを通じて、障がいのある人もない人も一緒に楽しめる居場所づくりに取り組んでいます。活動の場はラルゴ近くで高架下にあるため、雨や強い日差しといった天候に左右されず年間を通して安心してプレーできる環境が整っています。年齢・性別・経験の有無に関係なく、誰でも気軽に参加できることが特徴で、初心者から経験者までが互いに支え合い、笑顔で交流しています。私たちが大切にしているのは、勝ち負けよりも「一緒に楽しむこと」と「つながること」。スポーツを通じて心と身体を健康を育むだけでなく、人とのつながりや社会との関わりを広げるきっかけにもなっています。ここは、誰もが自分らしく過ごせる、温かく開かれたコミュニティです。

広島版ひきこもり支援情報ポータルサイト 「ハルモニ@ホーム」

2021年3月にサイトをオープンした
5年目のハルモニより

ハルモニでは、支援情報を集約し発信し必要な情報が必要な方へ届き繋がることで拠所ができることを1つの活動としています。繋がる対象は支援者同志も含まれ、現在、相談先として141件のご登録をいただいています。8月30日には毎年恒例の情報交換会を企画し、2箇所の相談支援センター様より、話題提供をいただき、参加者同志でのグループワークが行われました。その場では相談者側の不安や試行錯誤の日常を語り、今後どのように連携することができるのかなど明日から生かせる内容が盛り沢山でした。

ご本人ご家族のお話を聞かせていただくなかで相談者も共に歩んでいきます。



海田町ひきこもり相談支援センター なないろ

つなひま会を開催しました。

7月2日に海田町の支援者会である「つながりネットひまわり会（通称：つなひま会）」を開催しました。今回は過去最多となる25名の方にご参加いただき、にぎやかな会となりました。

法テラス広島地方事務所事務局長の安井真依子様をお招きし、法テラスの利用方法についてお話を伺いました。法テラスの機能についてわかりやすくご説明いただき、「法テラスを身近に感じる事ができた。ぜひ、相談をしたい」との参加者の声も聞かれました。意見交換の時間では、他機関連携の重要性に加え、法テラスなど福祉以外の分野との連携の必要性についても改めて考える機会となりました。今後も、支援者同士がつながり、学び合える場づくりを続けてまいります。

広島ひきこもり相談支援センター 中部・北部センター

ひきこもり講演会を開催します！

令和8年1月に、ひきこもり講演会を開催します。

今回お招きするのは名古屋大学 総合保健体育科学センターの古橋忠晃先生です。

古橋先生は名古屋大学でひきこもり青年の診療・研究を行いながら、年3回・合計約5ヶ月間フランスを中心に西欧各地で講演や訪問診療を実施されています。今回の講演会では、先生の貴重なお話を直接うかがえる機会となっております。**入場無料**ですので、ひきこもり問題に関心のある住民の方や支援者の方など、どなたでもお気軽にお申し込みください。

テーマ：「ひきこもりは世界の話？日本の精神科医による日仏ひきこもり臨床経験から得られたもの」

講師：古橋忠晃先生（名古屋大学総合保健体育科学センター 准教授）

日時：令和8年1月10日（土）

13:30~16:00

場所：

ビッグフロントひろしま5階ホールABC



お申し込み

FAX 082-573-7363

またはGoogle Form

お問い合わせ：082-573-1184



オレンジカフェゆる茶

本年4月から月1回第2火曜日13:00～15:00開催しており、7・8名の方にご参加いただいています。月ごとに内容変えたミニ講座を座談会形式で実施しています。出かける場、楽しむ場とそして繋がる場として地域に根ざせればと思います。

自立訓練（生活訓練）事業所ラルゴ

令和元年8月に開所し、7年目のラルゴより《今年度上半期のラルゴ3大ニュース》をご紹介します。

1. 3on3大会 ブロック第3位

「3X3 FESTIVAL」（株式会社コジマホールディングス様プレゼント）に、色々な方々のご協力のもと、今年も参加させていただきました。大会当日は応援団や選手ご家族も同行し、声援をくださいました。一丸となった総力戦の末、初の第3位。理事長にも選手団が報告。“LARGO”ネーム入りボールをいただきました。あきらめたら、そこで試合終了ですよ。これまで出場してきた選手達が「せめて一勝したいから」とあきらめなかった結果でもあると思っています。

2. アニマルセラピー導入

ラルゴに色鮮やかなボタンインコ2匹（ピーちゃん、ナッツちゃん）がやってきました。今や、ピーちゃん達に会うことが来所動機になるほどの人気ぶり。利用者さん達も職員もすっかり癒されています。



3. 御礼）3か所での展示実施 / 地域活動

ラルゴのプログラムは、事業所内のみでなく、利用者さん達が地域社会の方々と交流し、行事参加や施設利用をさせて頂いています。今年も、かいた七夕さん等へ参加させて頂き「地域のお祭は久しぶり、参加できるなんて嬉しい」という声が聞かれました。また、東海田公民館、安芸区民文化センター、海田町ふるさと館での展示の機会を頂いております。これらはひとえに、日頃より地域の皆さまのご理解とご助力のお陰であり、厚く御礼申し上げます。

特定非営利
活動法人

FOOT&WORK

FOOT&WORKは、障害福祉サービスや地域での生活のあり方について考え、環境を向上させることを目的に各事業を行っています。当法人の目的にご賛同いただける賛助会員の募集をしています。

特定非営利活動法人FOOT&WORKのHPはこちら

